

FUKUOKA
CHUO
BANK

2023年3月期

ミニディスクロージャー誌

MINI-DISCLOSURE 2023

2022.4.1 – 2023.3.31

CONTENTS

福岡中央銀行のプロフィール	1
経営理念と行是・行訓	2
トップメッセージ	3
第12次中期経営計画	5
地域の発展をサポートする取組み	7
地域のお客さまとともに	11
財務ハイライト	12
ふくちゅうぎんTopics	13
株式情報	14

経営理念

福岡県内を営業地盤に中小企業専門金融機関としての使命と役割に徹し、地域社会とともに発展する。

行 是

われわれは自助の精神に徹し、自らを育て、銀行を育て、地域になくってはならない福岡中央銀行にしよう。

行 訓

われわれは常に福岡中央銀行の代表である。地に親しまれ信頼される銀行員となり、中小企業専門金融機関としての使命に邁進する。

- まず自らを育てよう
- 顧客に満足を与えよう
- 信頼される仕事をしよう
- 勇気ある開拓者となろう
- 銀行と共に前進しよう

写真提供：福岡市

福岡中央銀行のプロフィール (2023年3月31日現在)

創 立	1951年6月
本 店 所 在 地	福岡市中央区大名二丁目12番1号
資 本 金	40億円
店 舗 数	41店舗（支店39・出張所2）
従 業 員 数	424名（出向を含み、嘱託・臨時雇を除く）
預 金 残 高	4,860億円（譲渡性預金を含む）
貸 出 金 残 高	4,245億円
ホームページURL	https://www.fukuokachuo-bank.co.jp



マスコットキャラクター MUSBO（ムスボ）

MUSBO（ムスボ）は、「結ほ！」です。

“今日と明日をムスボ”

“あなたと暮らしをムスボ”

“あなたとあの人の、笑顔と笑顔を、ムスボ”

そんな思いを込めて、名付けました。

トップメッセージ

地域になくてはならない銀行 を目指して

取締役頭取

荒本英二



皆さまには、平素より福岡中央銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

さて、2022年度のが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大抑制と経済社会活動の両立が進められ、コロナ禍からの需要の回復等によって、緩やかに持ち直してまいりました。一方で、ウクライナ情勢悪化の長期化等を背景とする原材料価格の高騰や海外の不安定な金融・経済動向の影響により、地域経済においても先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当行はお取引先に対する資金面でのご支援に加えて、アフターコロナを見据えて、事業承継・M&A支援やデジタル技術を活用した業務効率化や生産性向上のためのDX支援など、伴走型の課題解決にも積極的に取り組み、地域の発展をサポートしていくことで「地域になくてはならない銀行」を目指してまいりました。

地域金融機関を取り巻く経営環境は、低金利の常態化や金融領域への異業種参入による競争激化等、引き続き厳しい状況にあります。また、地域における人口減少や少子高齢化といった構造的課題に加えて、デジタル化・脱炭素化への急速なシフトやコロナ禍による行動様式の変化もみられております。

このように社会経済環境がこれまでにない速さで大きく変化している中、第12次中期経営計画「BEST!～ひとりひとりのベストを大きな力に～」の総仕上げの年となる2023年度は、基本コンセプトである「顧客本位の営業スタイルの進化」と「収益基盤の強化」を一層推し進め、地域経済の持続的発展に貢献してまいります。

また、当行は2022年11月に株式会社ふくおかフィナンシャルグループとの経営統合に関する基本合意書を締結し、2023年3月には株式交換最終契約を締結いたしました。現在、10月の経営統合に向けて、両社で協議を進めているところですが、同社との経営統合を通じて、グループとしての総合力を発揮していくとともに、それぞれの経営資源や強みを活かして、福岡県内の幅広いお客さまの課題解決や成長をサポートすることによって、「中小企業専門金融機関」としての使命と役割を従来以上に果たしてまいります。

皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

第12次中期経営計画

BEST! ～ひとりひとりのベストを大きな力に～

2021.4.1 ～ 2024.3.31

名称	BEST!～ひとりひとりのベストを大きな力に～
名称に込めた想い	一人ひとりがお客さま、地域の皆さまのために全力を尽くしていきたい 小さな銀行であるが、一人ひとりが常に全力を尽くして大きな力にしていきたいという想いを込めました
経営理念	福岡県内を営業地盤に中小企業専門金融機関としての使命と役割に徹し、地域社会と共に発展する
長期ビジョン	地域になくてはならない銀行

環境認識

第12次中期経営計画

長期ビジョン

外部環境		基本コンセプト		地域になくてはならない銀行 地域社会とともに発展し、 これからも地域になくてはならない銀行 であり続けたい
景気・金融環境	競争環境	顧客本位の 営業スタイルの進化	収益基盤の強化	
気候変動	技術革新			

SDGsの理念を各施策に反映



● 3つの基本戦略、7つの重点施策

基本戦略	重点施策	主な施策の内容
Ⅰ 構造改革	1.営業戦略	中小企業専門金融機関ならではのサービスの提供および営業体制の構築
	2.業務戦略	全行的な業務効率化と生産性の向上
	3.収益基盤の強化	強固な経営基盤の構築
Ⅱ チャンネル戦略	4.店舗網の再構築	マーケットの特性を踏まえた店舗網と店舗機能の最適化
	5.非対面チャンネルの拡充	デジタル技術の活用によるサービスレベルの向上
Ⅲ 人材・組織戦略	6.人材戦略	専門人材の育成による顧客対応力の向上および適正な人事評価体系の構築
	7.経営管理強化	リスク管理能力・経営組織力の強化およびコンプライアンス態勢の強化

● 目標としている経営指標と実績

項目		2023年3月期 (実績)	2024年3月期 (中計最終年度)
収益性	当期利益	10億円	5億円
健全性	自己資本比率	9.38%	8.5%以上
効率性	コアOHR※	83.45%	83%以下

※ コアOHR：経費÷業務粗利益（国債等債券関係損益、投資信託解約損益を除く）

地域の発展をサポートする取組み

お客さまのさまざまな経営課題の解決に取り組み、地域の発展をサポートしております。

■資金繰り・経営支援

アフターコロナにおける資金繰り改善などに役立つ各種セミナーを開催しております。

福中銀資金繰改善WEBセミナー

【講演内容】

- ✓ コロナ融資制度の全体像とは
- ✓ 中小企業の資金繰り対策に欠かせないこと
- ✓ 資金繰りを改善させる国の制度と補助金とは



■DX支援・ICTコンサルティング

専門チームがシステム導入による業務効率化や生産性の向上を希望されるお取引先に対してICTコンサルティングを行っております。

2022年4月以降1年間で126件のご相談をいただきました。

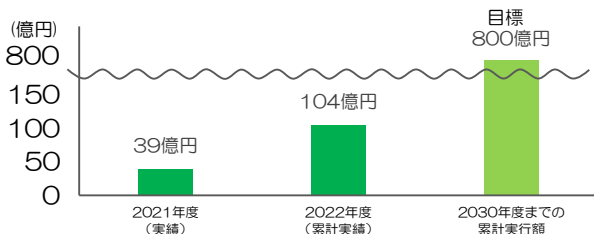


■SDGs・気候変動対応の支援



気候変動対応に資する投融資の長期目標を設定し、環境問題に取り組むお客さまを支援しております。

<気候変動対応に資する投融資累計実行額の目標と実績>



■事業承継支援

2023年2月より、日本政策金融公庫と連携し、事業承継マッチング支援を行っております。

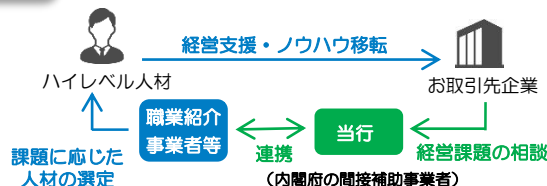
事業承継マッチング支援とは？

後継者がいないことなどを理由に事業を「譲り渡したい」とお考えの方と、創業や事業拡大等に向けて「事業を譲り受けたい」とお考えの方をつなぐ、マッチングサービスです。



■人材支援

内閣府「先導的人材マッチング事業」の間接補助事業者として、地域企業の経営幹部や経営課題解決に必要な専門人材の確保による、地域企業の成長・生産性向上の実現を後押ししております。



■販路拡大・事業拡大支援

地域の中小企業の成長を支援する全国規模のプラットフォーム「Fukuoka Big Advance」を提供しております。

- 📍 ビジスマッチングサービス
- 🔗 オープンイノベーション
- 📄 補助金、助成金情報・メディア機能
- 👤 福利厚生サービス(FUKURI)
- 🌐 HP作成機能

当行会員企業数 1,084社
全国会員企業数 71,138社
提携金融機関数 84金融機関
(2023年3月末現在)

地域の発展をサポートする取組み

■アフターコロナを見据えたお取引先支援

コロナ関連融資を受けられたお客さま全先に対して、先行きの業況や資金繰りについて定期的に聞き取り調査を実施しております。

その結果を踏まえて、資金繰り支援にとどまることなく、お客さまの課題解決に幅広く取り組んでおります。

コロナ関連融資先（約5,600先）

資金繰り・経営改善支援先（約2,000先）

（2023年3月31日現在）

資金繰り
支援

経営改善
支援

事業
再構築
支援

本業支援

事業承継
M&A
支援

メイン先数および融資残高

	2020年3月末	2022年9月末
メイン先数※1	2,381 先	3,390 先
うち経営指標が改善した先数※2	1,694 先	2,375先
メイン先の融資残高	1,331 億円	1,882 億円
うち経営指標が改善した先の融資残高	962 億円	1,345 億円

※1 与信残高10百万円以上かつ直近2期の財務データがある当行取引先（2020年3月末：3,715先、2022年9月末：5,026先）のうち、当行の融資残高が最も多い先

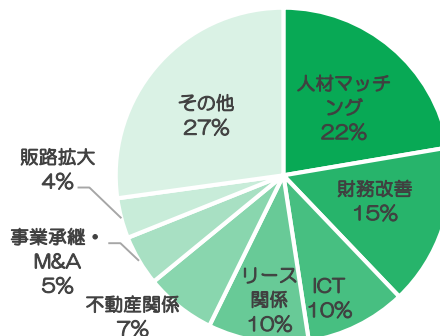
※2 上記メイン先のうち、売上高、営業利益率（営業利益÷売上高）のいずれかの指標が前期対比で改善した先

■ソリューション営業の展開

ビジネスマッチングによる経営支援

経営者の抱える経営課題の解決に向けたソリューション営業を展開し、2022年度中に幅広い分野で100件以上のビジネスマッチングが成約しました。

【ソリューション提供実績（件数割合）】



事業再構築補助金の活用支援

アフターコロナ時代の経済社会の環境変化に対応するために新分野展開、事業・業種転換、事業再編等、事業再構築に挑戦する中小企業を対象とした補助金の申請をサポートしております。

【事例】事業再構築補助金の支援 （紙、紙加工品卸業のお客さま）

お客さまの事業の強み

★大手製紙会社や商社を販路に持つ。県内に5拠点を構え、県内全域をカバー。

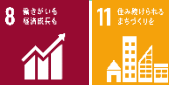


＜既存事業＞

古紙回収を主力に、産廃回収等行う総合リサイクル事業

＜補助事業＞

太陽光発電パネルのリサイクル事業。



地域のお客さまとともに

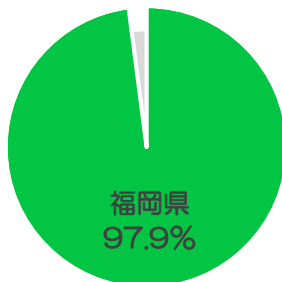
■預金・融資の状況

当行は、福岡県内を営業基盤とする地域金融機関として、地域のお客さまのご預金を地域の中小企業や個人のお客さまへご融資することにより、地域経済の活性化に貢献し、「地域になくてはならない銀行」を目指しています。

預金※の状況（2023年3月31日現在）

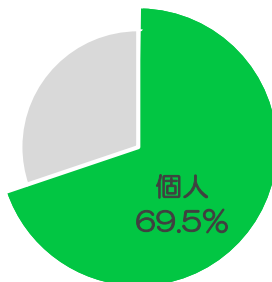
※譲渡性預金含む

地域別



預金残高4,860億円のうち、福岡県での預金残高は4,761億円であり、97.9%を占めております。

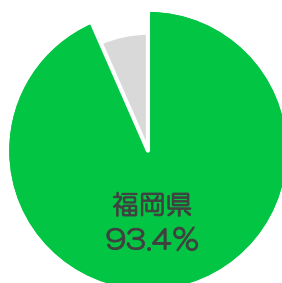
属性別



預金残高4,860億円のうち、個人のお客さまの預金残高は3,378億円であり、69.5%を占めております。

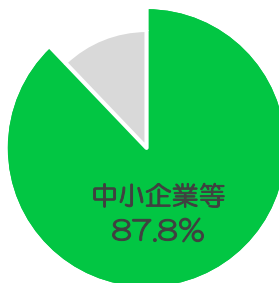
貸出金の状況（2023年3月31日現在）

地域別



貸出金残高4,245億円のうち、福岡県での貸出金残高は3,965億円であり、93.4%を占めております。

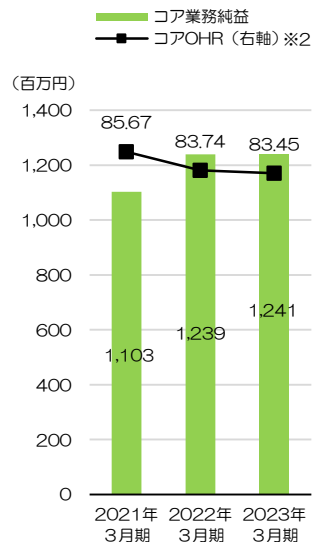
企業規模別



貸出金残高4,245億円のうち、中小企業等への貸出金残高は3,729億円であり、貸出金残高のうち87.8%を占めております。

財務ハイライト

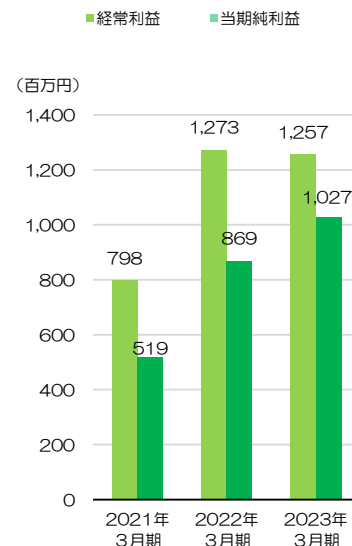
■コア業務純益※1



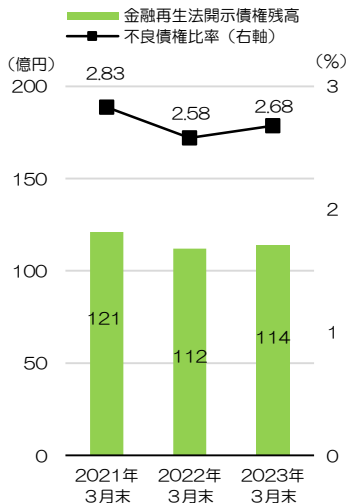
※1 コア業務純益：投資信託解約損益を除く

※2 コアOHR：経費÷業務粗利益（国債等債券関係損益、投資信託解約損益を除く）

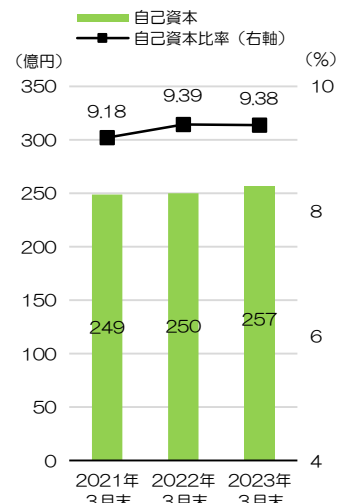
■経常利益・当期利益



■金融再生法開示債権残高



■自己資本





■新春講演会・賀詞交歓会の開催

2023年1月に3年振りの新春講演会・賀詞交歓会を開催し、約340名のお客さまにご参加頂きました。

新春講演会では荒木頭取が「最近の金融・経済情勢」について講演しました。



■新型コロナウイルス感染症に関する事業への寄付

2023年5月に投資信託商品「グローバルESGバランスファンド（愛称：ブルーアース）」の収益の一部を福岡県の新型コロナウイルス感染症に関する事業に寄付いたしました。



■SGDsへの貢献

SDGs 私募債（愛称：よか未来の応援債）の発行手数料の一部をSDGsに貢献する団体に寄付しております。2023年5月に、（社）福岡県フードバンク協議会より「フードバンク協力証」が授与されました。

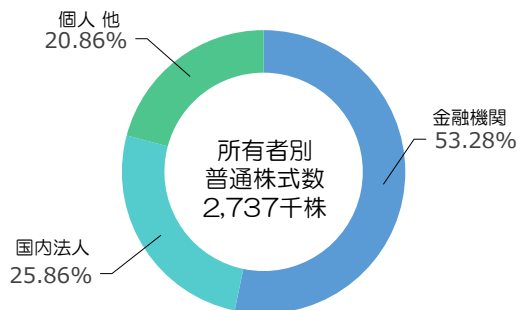


株式情報

■株式の状況（2023年3月31日現在）

	発行可能 株式総数(株)	発行済 株式総数(株)	株主数(人)
普通株式	8,000,000	2,737,160	1,670
第1回A種優先株式	1,000,000	300,000	79
第2回A種優先株式	1,000,000	—	—

■普通株式の所有者別状況（2023年3月31日現在）



■株式のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	<ul style="list-style-type: none"> ・定時株主総会 毎年3月31日 ・期末配当 毎年3月31日 ・中間配当 毎年9月30日
上場取引所	福岡証券取引所
証券コード	8540
株主名簿管理人 (2023年6月30日以降)	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行業株式会社

公告の方法

電子公告により当行ホームページに掲載します。
(<https://www.fukuokachuo-bank.co.jp>)
ただし、事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞および福岡市において発行する西日本新聞に掲載します。



© Paprika, Inc.



この街でこいっしょに

福岡中央銀行

発行 / 2023年6月

株式会社福岡中央銀行 総合企画部
〒810-0041

福岡市中央区大名2丁目12番1号

TEL 092-751-4429

<https://www.fukuokachuo-bank.co.jp>

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



公式HP



Twitter